

日本鐵鋼協會第24回講演大會講演次第

會 場 神戸市神戸區海岸通1丁目16番地 神戸商工會議所

第1日 昭和15年10月17日(木祭)午前9時開會 第2日 昭和15年10月18日(金曜)午前9時開會

開 會 の 辭

日本鐵鋼協會第24回講演大會 實行委員長 田宮嘉右衛門君

講演午前の部

講演午前の部

(○印は講演者)

時間割 時分 時分	標 題 並 に 講 演 者
9.10~ 9.30	1) 汽罐用鋼管の熔接に関する研究 第1報 酸素アセチレン熔接に就て 住友金屬工業會社鋼管製造所 工學博士 絹川武良司君 ○大森仁平君
9.35~ 9.55	2) 電弧熔接に於ける高炭素鋼の熔接性 大阪帝國大學助教授 ○工學博士 岡田實君 " 助 手 榎 時美君
10.00~10.20	3) 再び電氣鐵板に就て(主として變 壓器用鐵板) 川崎重工業會社製鐵工場 工學士 中島道文君

時間割 時分 時分	標 題 並 に 講 演 者
9.00~ 9.20	20) タービンローターシャフトの鍛造 に就て 日立製作所 工學士 野村丈夫君
9.25~ 9.45	21) 特殊鋼鍛造品の過熱に依る結晶粒 の成長 大同製鋼株式會社 ○工學博士 錦織清治君 工學士 淺田千秋君
9.50~10.10	22) Ni, Cr, Mo 鋼の過熱に関する 研究(幻燈用) 日本特殊鋼株式會社 工學士 出口喜勇爾君
10.15~10.35	23) 鋼中に於ける水素の擴散に就て 日立製作所安來工場冶金研究所 工學士 芥川武君

10 分 休 憩

10 分 休 憩

10.35~10.55	4) 低炭素高速度鋼に就て 愛知時計電機株式會社 理學士 門間改三君
11.00~11.20	5) 高速度工具に関する研究 第4報 吳海軍工廠製鋼實驗部 工學士 堀田秀次君
11.25~11.45	6) 或る種の合金鋼の耐高溫性に就て 海軍技術研究所 海軍技師 足立次郎君
11.50~ 0.10	7) フリーカッティング鋼の性質種類 及其用途 日本鋼管株式會社 工學士 森山達郎君

10.45~11.05	24) 6% WC-Co 硬質合金の組織と切 削能力に就て(幻燈用) 住友電氣工業株式會社研究部 工學士 小川弘二君
11.10~11.30	25) 高速度鋼の基礎的研究 住友金屬工業會社鋼管製造所 工學士 俵 隆治君
11.35~11.55	26) 鋼の Austenite 結晶粒度に就て 三菱重工業株式會社長崎製鋼所 理學士 河合正吉君
0.00~ 0.15	27) 出銑溫度の測定結果に就て 日本製鐵會社八幡製鐵所研究所 理學博士 海野三朗君



第1日

晝食

講演午後の部

1.00~ 1.20	8) 製鉄用コークス原料炭の整備に就て 日本製鉄株式会社廣畑製鐵所 綾部 先君
1.25~ 1.45	9) 鑄鐵の焼鈍に関する研究 (I) 川崎車輛株式会社研究課 ○工學士 高瀬 孝夫君 " 西田 敬太君
1.50~ 2.10	10) 鑄鐵の強さ (幻燈及活動寫眞映畫) 理化學研究所 工學博士 黒田 正夫君
2.15~ 2.35	11) オーステナイト鋼の熱膨脹 九州帝國大學教授 工學博士 井上 克己君

10分休憩

2.50~ 3.10	12) 超々デュラルミンに就て 東京帝大教授航空研究所々員 工學博士 石田 四郎君 東京帝大航空研究所 ○工學士 田尻 秀男君
3.15~ 3.35	13) マグネシウム合金 (ZM) 板の壓延に就て 航空研究所員 工學士 麻田 宏君
3.40~ 4.00	14) クロム・モリブデン鋼板製造に於ける擴散加熱の結果に就て 川崎重工業會社製鐵工場 工學士 今井 光雄君
4.05~ 4.25	15) 鐵鋼にアルミニウムを被覆せしむる一方法 大阪帝國大學教授 ○理學士 高橋 清君 中島航空金屬會社 工學士 寺島 元三郎君

10分休憩

4.40~ 5.00	16) 特殊鋼の低温焼戻に就て 特殊製鋼株式會社研究所 工學士 山中 直道君
5.05~ 5.25	17) 特殊鋼の等温變態に就て 三菱重工業會社長崎製鋼所 理學士 河合 正吉君
5.30~ 5.50	18) 鹽素法に依る鋼中の非金属介在物の定量法 日本特殊鋼株式會社 理學士 森、脇和 男君
5.55~ 6.15	19) 焼入用冷却劑に就て 第1報 海軍技術研究所 工學博士 造兵少佐 俵 信次君

閉會の辭

社團法人 日本鐵鋼協會 會長 工學博士 渡邊 三郎君

第1日

晝食

講演午後の部

1.00~ 1.20	28) 製鋼過程に於ける鋼の水素含量の變化 第1報 住友金屬工業株式會社製鋼所 理學士 柳澤 七郎君 ○工學士 宮内 弘平君
1.25~ 1.45	29) 製鋼に於ける Al の添加に就て 神戸製鋼所 工學士 大澤 隆三君
1.50~ 2.10	30) 鹽基性電氣爐の脱磷並に脱硫に関する實驗 日立製作所 工學士 檜垣 達君
2.15~ 2.35	31) 脱酸鋼の珪素含有量に就て (幻燈用) 日本製鋼所室蘭製作所 太田 雞一君

10分休憩

2.50~ 3.10	32) 燃燒法による加熱に於ける爐況調節の自在性 神戸製鋼所 工學士 梅澤 光三郎君
3.15~ 3.35	33) 乾濕水素による鋼の脱炭に就て (幻燈) 東北帝大金屬材料研究所 持田 徳彦君
3.40~ 4.00	34) 鋼の反淬色の研究 (續報) (幻燈) 日産自動車株式會社研究部 工學士 吉城 肇 蔚君
4.05~ 4.25	35) 冷間引拔鋼棒の研究 第1報 冷間引拔炭素鋼棒の残留歪のX線的研究 陸軍航空技術研究所 陸軍航空兵中佐 工學士 高瀬 孝次君 ○中尉 工學士 亘 理達 郎君

10分休憩

4.40~ 5.00	36) ニュウカレドニヤ鐵礦石より含ニツケルクロム鉄鐵製造試驗 日本鋼管株式會社技術研究部 ○工學士 藤原 唯義君 工學士 根守 侃君
5.05~ 5.25	37) 高周波電擊製鍊法に就て 日本高周波重工業株式會社 工學士 茂木 吉治君
5.30~ 5.50	38) 砂鐵の製煉に就て 東北帝國大學教授金屬材料研究所員 理學博士 岩瀬 慶三君
5.55~ 6.15	39) 磁硫鐵礦の利用開發 京都帝國大學教授 工學博士 山田 賀一君

16

晚 餐 會 (第1日講演終了後)

日 時 昭和15年10月17日(木祭)午後6時30分開會
會 場 オリエンタルホテル 神戸區海岸通6
會 費 金 5 圓也

見 學 日 程 順 序

第3日 10月19日(土曜日)神戸方面工場見學

午前8時30分迄に 株式會社神戸製鋼所従業員集會所へ集合 (所在 神戸市電脇濱終點下車濱へ半丁下る。又は阪神電車岩屋停留所下車濱へ1丁下る。)

- 同所に於て神戸製鋼所, 日本エヤーブレーキ會社, 川崎重工業製鋸工場の現況概説あり。 午前 8.30~ 9.00
- (1) 神戸製鋼所西海岸工場見學 (所在 神戸製鋼所従業員集會所西半丁) " 9.00~ 9.35
 - (2) 日本エヤーブレーキ株式會社見學 (所在 神戸市電脇濱3丁目下車濱へ半丁下る) " 9.35~ 9.50
 - (3) 川崎重工業株式會社製鋸工場見學 (所在 市電春日野道下車濱へ半丁下る。又は阪神電車春日野道下車濱へ半丁下る) " 9.55~10.30

見學終了次第阪神電車春日野道停留場より阪神電車に乗車午前10時30分~10時50分迄で三宮停留場に至り特別貸切車に乗換甲子園にて下車す。(午前11時10分)

尼 崎 方 面 工 場 見 學

借切バス(尼崎方面五社にて御接待)にて阪神電車甲子園停留所出發約5分にて昭和電極株式會社に到着。

- (4) 昭和電極株式會社見學 (所在 武庫郡鳴尾村) 同社到着 午前 11.15~11.25 見學時間 40分間

正 午 晝 食 (同所構内)(神鋼, 川崎, エヤーブレーキより御接待)

晝食後同所よりバスにて日亞製鋼株式會社に向ふ。

- (5) 日亞製鋼株式會社 (所在 武庫郡大庄村中濱新田) 同所到着 午後 1.00~ 1.20 見學 60分間
同所より徒歩にて日本曹達會社尼崎工場に至る。
- (6) 日本曹達會社尼崎工場見學 (所在 前同) 同所到着 午後 2.00~ 2.20 見學時間 30分間
同所より徒歩にて尼崎製鋼所に至る。
- (7) 尼崎製鋼所見學 (所在 前同) 同所到着 午後 2.30~ 2.50 見學時間 60分間
同所より借切バス約10分にて東京ロール製作所尼崎工場に至る。
- (8) 東京ロール製作所尼崎工場見學 } 所在 尼崎市西高洲町31
- (9) 大谷製鋼所尼崎工場見學 } 同所到着 午後 3.40~ 4.00 見學時間 60分間

以上見學終了後解散。(東京ロール製作所西横に阪神電車東濱線間高洲停留所あり)

第4日 10月20日(日)播州廣畑方面見學

阪神地方より下記汽車に依り網干驛に下車。

大阪驛發	午前 8.20	賃 二等	¥ 315	三等	¥ 155
神戸驛發	" 8.56	" "	220	"	105
姫路驛發	" 10.15	" "	045	"	020
網干驛着	" 10.29				

借切バス(神戸鑄鐵, 日本砂鐵, 日鐵の三社より御接待)に乗換, 網干港着(網干驛より約3軒)午前11時, 同所より借切船(以上三社御提供)に乗換神戸鑄鐵所へ向ふ。(同所到着 午前11時30分)

- (10) 神戸鑄鐵所見學 午前 11.30~午後 0.30
神戸鑄鐵所發乗船 午後 0.30 } 船中晝食(以上三社御提供)
日本製鐵廣畑工場着 " 1.30
- (11) 日本製鐵株式會社廣畑製鐵所見學 午後 1.30~3.00
同所發 午後 3.00 日本砂鐵鋼業着 午後 3.30
- (12) 日本砂鐵鋼業株式會社見學 午後 3.30~5.00

同所見學後船又はバス(以上三社提供)にて山陽電鐵節磨停留所に至り

——(解 散)——

大 會 完 了